



# 理想の住まいを 建てるために欠かせない 土地について学ぶ本

「注文住宅を建てよう！」そう決断したら、  
つぎは住宅メーカーの選定やプランについて考えてしまいがち。  
だけど、同じくらい大切なのが、思い通りの住まいが  
建てられる土地を見つけ出すこと。  
長く暮らすことになる住まいを、妥協せず満足のいくものにするために…。  
理想の住まいづくりのための「土地に関する基礎知識」と  
「土地価格」について、じっくりとご紹介します。

## INDEX

土地に関する基礎知識編	… P2~10
土地の基本POINT<地盤の強度・土地の形と特徴・用途地域の種類と特徴・建ぺい率&容積率・接道義務とセットバック・家の向きと方角>/ 土地購入の基本的なステップと注意点/土地のチェック方法/土地の探し方	
土地価格 知っ得クイズ編	… P11~16
土地価格を決定するポイント/土地価格の種類/土地価格の調べ方/土地購入に必要な諸費用	
まとめ	… P17
どれくらい知ってる？<土地クイズ>	… P18

## { 土地に関する基礎知識編 }



いい土地とめぐり会うためには、まず土地について知るところから。

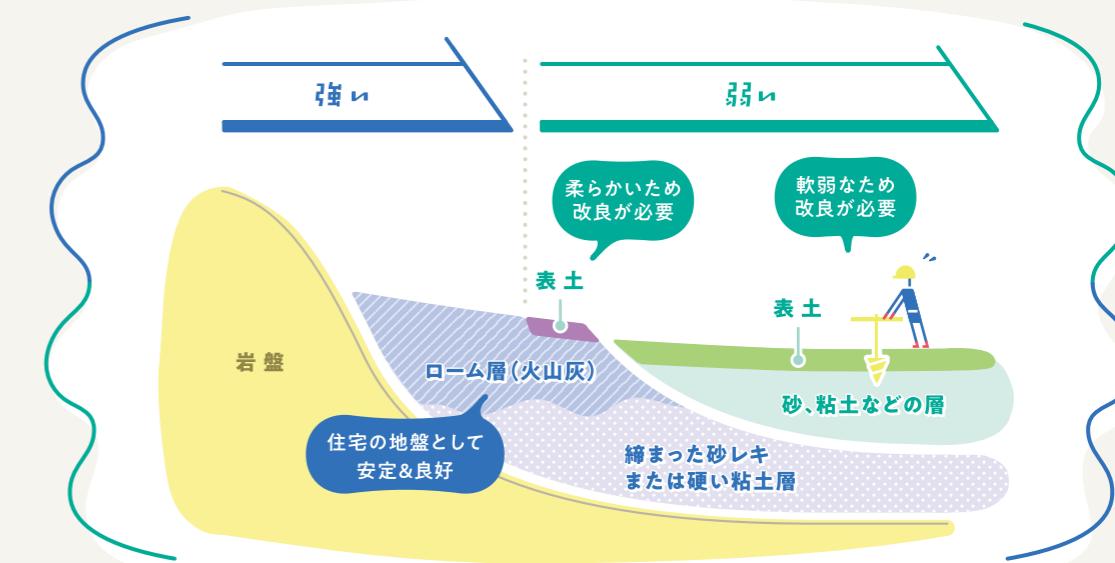
地盤、形、用途、道路との関係など、住まいを建てるために知っておきたい、  
土地についての基本POINTをチェックしていきましょう。

### まずは知りたい！ 土地についての基本POINT



### 「どこに建てるといい？」地盤の強度

地盤の強さは場所によって異なり、地盤調査をしなければ、購入したい土地の強度は  
わかりません。調査の結果によっては、盛土、埋土、切土などによる補強や改良の必要  
がある場合も。どんな地盤が強く、弱い場合はどうすればいいのか見てみましょう。



### 地盤調査

法的なことを調べる敷地調査に対して、土地の  
強さを調べるのが地盤調査。構成、性質、地下水  
位などを把握し、強度をチェックします。簡易な  
スウェーデン式サウンディング試験や表面波探  
査法から、より精度の高いボーリング調査まで、  
いくつかの調査方法があります。

### 地盤改良

地盤調査の結果を受けて、軟弱な地盤や地下水  
が多く含まれて危険だと判定された場合は、必  
要に応じた土の置換えや脱水、締固め、杭打ち  
など、建築に適した地盤に変える工事を行いま  
す。地震に対抗できるしっかりとした基礎をつ  
くるために非常に重要な工程です。



## 「どんな形がある？」土地の形と特徴

整形地 (正方形・長方形)	変形地 (三角形・台形・平行四辺形)	旗竿地 (延長敷地)	傾斜地 (高低差)	狭小地	細長△土地
<p>建てやすさ：★★★★★ 買いやすさ：★★☆☆☆</p> <p>メリット 設計プランがつくりやすく、道路に面している面積が広いため、日当たりがよく、駐車スペースの配置もしやすい場合が多い。</p> <p>デメリット 人気があるため、売れるのが早め、また高値になりがち。</p>	<p>建てやすさ：★★☆☆☆ 買いやすさ：★★★☆☆</p> <p>メリット 整形地よりも価格が安い。デッドスペースができるが、それを活かした空間づくりができる。</p> <p>デメリット 建物を建てられるスペースが狭くなる。建物のラインは基本的に直線や直角が多いため、デッドスペースができやすい。</p>	<p>建てやすさ：★★★★☆ 買いやすさ：★★★★☆</p> <p>メリット 建物部分は整形地と変わりなく使える。道に面していないため、車の騒音や歩行者の目線などが気にならない。</p> <p>デメリット 日当たりや風通しが悪く、車も縦列駐車になります。また、道路幅によって工事車両が進入できず、工事費が上がる場合も。</p>	<p>建てやすさ：★★☆☆☆ 買いやすさ：★★★☆☆</p> <p>メリット 価格が安い。日当たりがよく、人目を気にせず、見晴らしのいい家が建てやすい。</p> <p>デメリット 建物や駐車場の配置に配慮したり、玄関までの階段を設置する必要がある。擁壁をつくる場合は外構費が増加する。</p>	<p>建てやすさ：★★★★★ 買いやすさ：★★★★★</p> <p>メリット 地価の高い場所でも、土地代や税金が安い。外構スペースは小さくなる傾向にあるため外構費を抑えられる。</p> <p>デメリット 南北に細長い場合は、日当たりが悪くなることが多い。北側斜線制限を受けた場合は、北側を空ける必要があるため、建築可能面積が狭くなる。</p>	<p>建てやすさ：★★★★☆ 買いやすさ：★★☆☆☆</p> <p>メリット 整形地と同じように、効率よく家が建てられる。奥行きを活かした空間づくりができる。</p> <p>デメリット 南北に細長い場合は、日当たりが悪くなることが多い。北側斜線制限を受けた場合は、北側を空ける必要があるため、建築可能面積が狭くなる。</p>

\*建てやすさ・買いやすさの★の数は目安です。地域や場所などによって、あてはまらない場合があります。



## 「どこまでならOK？」用途地域の種類と特徴

用途地域とは、建築できる建物の種類、用途の制限を定めたルールのこと。暮らしやすい街づくりを目指して「住居系」「商業系」「工業系」に分けられています。ここでは、「住居系」の用途や特徴を知り、気になる土地がどれに当たるのかをチェックしてみましょう。

用途地域	種別	高さ制限				目的と特徴
		絶対高さ制限	道路斜線制限	隣地斜線制限	北側斜線制限	
住居系	第一種低層住居専用地域	10mまたは12m	○	—	○	低層住宅の良好な住環境を保護。戸建て住宅主体で50m <sup>2</sup> までの店舗や診療所、小学校などは○。閑静だが、コンビニなどが不可のため、日常の買い物が不便になる場合も。
	第二種低層住居専用地域	10mまたは12m	○	—	○	主に低層住宅の良好な住環境を保護。戸建てやアパートなどの低層住宅や、コンビニなど150m <sup>2</sup> までの店舗なら建てられる。銀行や大学、病院などは不可。
	第一種中高層住居専用地域	—	○	○	○	中高層住宅の良好な住居の環境を保護。3階以上のアパートやマンションが○に。500m <sup>2</sup> までの飲食店や中規模な公共施設、大学、病院、銀行なども建築可能になり、建てられる店舗が増える。
	第二種中高層住居専用地域	—	○	○	○	高層マンションや1,500m <sup>2</sup> で2階建てまでの店舗、事務所が建てられる。2階以下の小規模スーパーなどが増えて街並みが賑やかに。
	第一種住居地域	—	○	○	—	低層、中高層の制限が緩和。種別を選ばない3,000m <sup>2</sup> までの店舗や事務所が○に。ホテル、ボーリング場や、環境への影響がない小規模の工場も建築可能に。
	第二種住居地域	—	○	○	—	第一種住居地域に加え、事務所は無制限、店舗は10,000m <sup>2</sup> までが○に。カラオケボックスやパチンコなどの商業・遊戯施設なども建築可能に。
その他	準住居地域	—	○	○	—	道路沿線等の地域特性にふさわしい業務や利便性を図りつつ、これと調和した住環境を保護。映画館や劇場、倉庫などの商業・工業施設などが建築可能に。
	田園住居地域	10mまたは12m	○	—	○	農業の利便性を図りつつ、これと調和する低層住宅のための環境を保護。農業に関わる施設を建築することが可能に。

※1 日影規制がない場合。※2 延べ床面積の1/2未満。※3 床面積合計。

### どうして高さ制限はあるの？

高さ制限は、用途地域や都市計画などによって、それぞれの上限値が定められた、建物の高さを制限するルールのひとつ。「絶対高さ制限」「道路斜線制限」「隣地斜線制限」「北側斜線制限」などがある。

#### 絶対高さ制限

低層住宅の良好な環境を守るために、第一種低層住居専用地域・第二種低層住居専用地域・田園住居地域に適用される建築物の高さの上限のこと。

#### 道路斜線制限

道路の日照や採光、通風に支障をきたさない、また周辺に圧迫感を与えないように、建築物の高さを規制するもの。

#### 隣地斜線制限

隣家の日照や採光、通風など、良好な環境を保つため建築物の高さを規制するもの。

#### 北側斜線制限

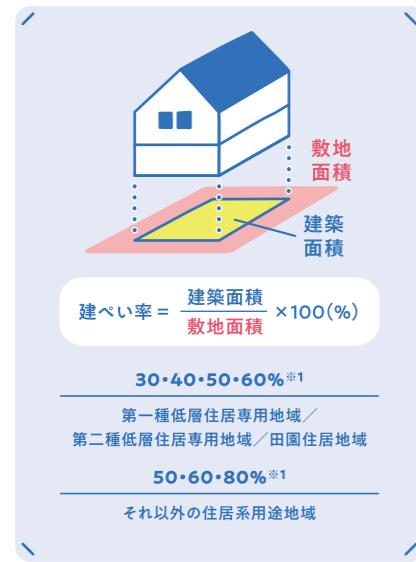
北側に建つ建物の採光条件を確保するために、建物の高さを規制するもの。



## 「同じ広さでも建てられる大きさが変わる?」 建ぺい率&容積率

建ぺい率と容積率は、土地に対して、どれくらいの比率で建物が建てられるかを表す数字。  
それぞれの%は、用途地域ごとに細かく指定され、同じ敷地面積でも建てられる家が大きく異なります。

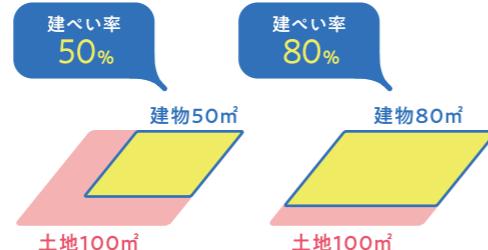
### 土地に対して建てられる広さ 「建ぺい率」



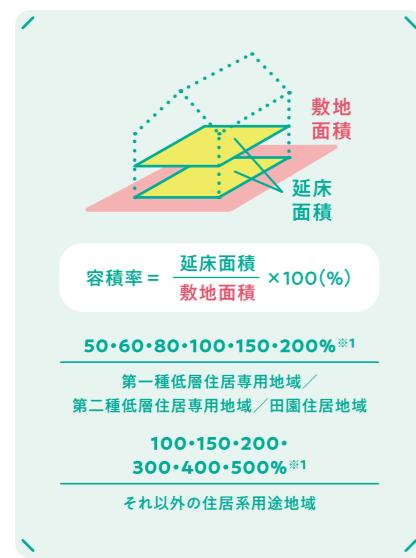
敷地面積に対する建物の建築面積(一般的には1階の床面積)の比率。建築基準法や都市計画法によって、敷地条件や地域ごとに建ぺい率が定められています。

#### 知っ得POINT

- 角地や防火地域<sup>※2</sup>は「+10%」の緩和が受けられる
- カーポートも建ぺい率に含まれる



### 家すべての床面積の合計 「容積率」

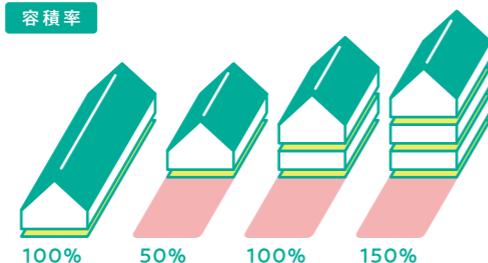


敷地面積に対する建物の延べ床面積(床面積の合計)の比率。建ぺい率同様、建築基準法や都市計画法によって、上限など細かく決められています。

#### 知っ得POINT

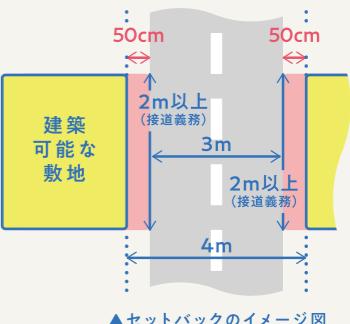
- 地下室やロフトは条件によっては、容積率の緩和が受けられる
- 前面道路幅員による制限がある

#### 容積率



## 「道路の幅は大丈夫?」 接道義務とセットバック

家を建てるための土地には接道義務があり、4m幅以上の道路に、2m以上接している必要があります。旗竿地などを購入する場合には、接道部分が2m以上あるかの確認が必要です。また、道路の幅が規定以下の場合、建替え時に土地をセットバック(土地を後退)させる必要があるため注意しましょう。



## 「どれがおトク?」家の向きと方角

南側に道路がある土地は人気で、その分価格も高くなりがち。基本的に道路側から出入りする戸建て住宅は、敷地の道路側に玄関や駐車場を、反対側にリビングを配置することが多くなります。家と道路がどの方角で接しているかで、どんなメリット&デメリットがあるのか見てみましょう。



### A 南向き (道路が南側)



建てやすさ：★★★★★  
買いやすさ：★★☆☆☆

#### メリット

南側に道路があるため、全体的に日当たりがいい。

#### デメリット

南入りの玄関になるため、南側一面にリビングなどを配置できない。また、外構のデザインによっては、道路から庭やリビングが丸見えになるため工夫が必要になる。



### B 北向き (道路が北側)



建てやすさ：★★★★★  
買いやすさ：★★★★☆

#### メリット

北入りの玄関になるため、建物の南側が広く取れ、無駄のない間取りがつくりやすい。

#### デメリット

南側に建物があることを想定したプランづくりが必要に。南側に余裕を持たせた配置にすると、北側の道路から家のなかが見えやすい場合もある。



### C 東・西向き (道路が東か西側)



建てやすさ：★★★★★  
買いやすさ：★★★★☆

#### メリット

東または西入りの玄関になるため、南側に駐車場をつくることで、日当たりのいいリビングがつくれる。

#### デメリット

門口が狭い土地の場合、庭に奥行きを出しにくく、並列の駐車場がつくりにくい。

\*建てやすさ・買いやさの★の数は目安です。地域や場所などによって、あてはまらない場合があります。

### 割安なのに理由がある? 『市街化調整区域』に注意!

市街化調整区域とは、市街化を抑制するために定められた地域のこと。原則として新築住宅は建てられず、舗装や下水道など、生活インフラの整備が遅れたり、病院・コンビニ・スーパーなどの施設や駅などが遠かったり、ほとんどないこともあります。既存の建物の建替えやリフォーム時には、自治体へ許可を取る必要があります。一般的な土地に比べて価格は割安ですが、内容をしっかりと理解した上で購入する必要があります。



市街地開発をせず、無秩序な市街地の拡大を防ぐ



街を活性化させるために活用



## よい土地って、どんな風にチェックすればいい?

住みたい場所の条件は人それぞれ異なるものの、まずは家族にとって土地に対して譲れるところと譲れないところをしっかり決めておくことが大切です。ここでは、一般的に「よい」と言われる、土地を見分けるポイントをご紹介します。

POINT  
1

### 生活環境の確認

住み慣れた地元で土地を探す場合を除いて、住環境は数回のチェックだけでは把握できないもの。さまざまなシチュエーションを想定し、曜日や時間帯を変えて確認しておきましょう。

#### 確認しておきたい条件

- |  |   |
|--|---|
| <input type="checkbox"/> 生活のしやすさ<br>(駅・学校・病院・スーパーなど) | <input type="checkbox"/> 周辺の騒音<br>(交通量)   |
| <input type="checkbox"/> 日当たり                        | <input type="checkbox"/> 昼間と夜間の環境の違い      |
| <input type="checkbox"/> 風通し                         | <input type="checkbox"/> 都市ガス・水道などのインフラ整備 |
| <input type="checkbox"/> 隣地との境界線                     |   |

POINT  
2

### 自然灾害の影響

まずは地域を管轄する役所などで、災害ハザードマップなどを入手、または閲覧して、災害時のリスクを知っておくことが大切。そうすることで、リスクに備えた家の建て方をするための参考になります。

しっかりとした地盤調査とセットにするなど、対策を考えましょう。

POINT  
3

### 法規制のチェック

都市計画法では「用途地域」によって建物の建ぺい率や容積率に制限が。建築基準法の「接道義務」など、家を建てられないケースやせっかくの用地を道路に提供しなければならないケースもあるため、家を建てる際に、どんな法規制がかけられているか知っておきましょう。



地名にヒントが?!

### 地盤チェックの参考にしてみよう!

地名は、昔はどんな土地だったのかを表していることが多いもの。すべてが当てはまるわけではありませんが、住みたい場所にどんな地名がついているのかを参考に、住宅メーカーで地盤の強さについても聞いてみましょう!

しっかりとした地盤  
であることが多い地名 ... 山 尾 丘 岡 台 岩 森 林 高 上

むろゆびコラム



## 土地は自分で探す？誰かに頼む？

「家を買う」同様、「土地を買う」という経験はそう何度もできるものではありません。やはり不動産業者や住宅メーカーなどの専門家に依頼するのが安心ですが、自分たちでも希望の土地を探し始めてみましょう。

B

### 住宅メーカーに依頼する

どの住宅メーカーも、独自の工法や間取りなどが活かせる専用の宅地を確保していることが多く、その場合は『不動産仲介料』が不要になるのがメリット。また、他の不動産業者が管理している土地や、店頭に出ていない物件でも、プロルートの交渉によって優位な条件で取引できることも。

C

### 地域の不動産業者で情報を集める

住みたい地域の不動産業者で売地の情報を集めるのも定番。地域の相場もわかって、予算に見合うかどうかの参考にも。情報集めのつもりでも、見込み客には営業攻勢が強くなることがあるため、複数から情報を集めるなど、「売り込み」に対抗するための準備も必須に。

{基礎知識編}

## まとめ

土地探しは、地盤や制限などの特徴をしっかり理解した上で、住みたい場所の中からいかに探せるかがポイント。

自分たちで探すのはもちろんですが、日々売買が行われ、市場が細かく動いている中で、理想に近い土地をできるだけ早く見つけるために、広いネットワークを持つ住宅メーカーに依頼するなど、効率のいい方法を利用するのがおすすめです。



# { 土地価格 知っトク編 }



土地の基礎知識を学んだあとは、土地の価格についてもチェックを。

一つの土地に対して価格が4種類あることや、価格の決定のポイントなど、少しややこしい土地価格についてご紹介します。

## 土地価格を決定する3つのポイント

### POINT 1 特性

土地の形や高低差など、土地そのものの特性を査定。一般的に、南向きで日当たりがいい、駅から近い、正方形など形がきれい、広い道路に面しているなどの特性を持つ土地は高値がつくとされている。



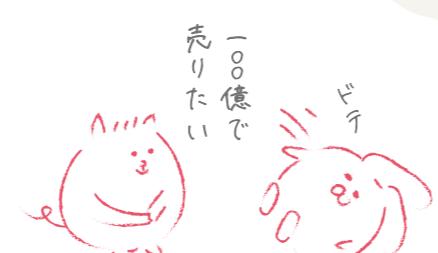
### POINT 2 流通量

土地の売却がほとんど行われていない、土地の流通が少ない地域では、明確な相場が算出しにくいため、高めの価格で取引されることが多い。反対に流通量が多く、相場が算出しやすい地域では、一般的な価格で取引が行われやすい傾向に。



### POINT 3 売主側の事情

売主側の事情や条件などによって変動することが多く、「すぐにでも売りたい」と考えている場合には安くなりがち。「相場以上で売りたい」場合は、売れるまで時間がかかっても高めに設定する場合がある。



## 土地価格には4つの種類があるって知ってる？

物の値段は『一物一価』が原則ですが、

土地の場合は『一物四価』と言われ、一つの土地に対して

4種類（またはそれ以上の場合も）の価格がつけられています。

まずはそれぞれの価格が何のためにつけられているか、何を意味しているのかを知っておきましょう。

土地価格の種類	内 容	評価日	公示日
実勢価格【時価】	実際に土地を売買する時の取引価格。個別の土地に対してつけられるもので、購入する際には、まずはこの価格をチェック。	—	—
公示価格 【基準地価】	国土交通省が一般の土地取引の指標とした、標準地の価格。これを補完するため、都道府県が算定したものが「基準地価」。実勢価格のベースとなるもので、購入の際にはこの価格も参考に。	1月1日時点 [7月1日時点]	3月 [9月]
相続税路線価	相続税の計算をするために、国税局が毎年算定する価格。公示価格の約8割が目安となる。一定の距離を持った「路線」を対象にしていることから、「路線価」と呼ばれる。公示価格・基準地価に比べて、計測地点が約10倍と多いため、集計に時間がかかる。	1月1日時点	7月1日
固定資産税評価額	各市町村が3年に1度、固定資産台帳に登録された土地や家屋に対して評価する価格。実際の土地売買価格とはまったく関係がなく、公示価格の約7割程度が目安。「都市計画税」「不動産取得税」「登録免許税」「相続税」の課税基準になる。	1月1日時点 (3年に1度)	1月1日時点 (3年に1度)

まるほどポイント  
実際の土地の購入に関係してくるのは  
「実勢価格」と「公示価格【基準地価】」。

「相続税路線価」や「固定資産税評価額」は  
その名の通り、土地を購入・所有後に、支払う税金に関わってくる。  
評価のための価格ということになります。

## 土地の価格を調べる方法

4つの種類がある土地の価格。  
気になる土地がいくらなのか、簡単に調べられる方法をご紹介します。

### A 土地の相場が 掲載された webサイトで 検索

「不動産情報ライブラリ(国土交通省)」や  
「全国地価マップ(一般財団法人資産評価システム研究センター)」など、  
土地の相場が掲載されたwebサイトから  
自分で場所を選んで検索が可能。  
サイトで表示されている、公示価格(基準地価)を用いて  
計算すれば、おおよその土地(実勢)価格がわかることも。  
ただ、都市部の土地(実勢)価格は変動することが多く、  
公示価格(基準地価)の約2倍になることもあるため、  
あくまで参考にしておきましょう。

- 土地(実勢)価格は公示価格(基準地価)を1.1倍したものが目安とされているため
  - ▶ 土地(実勢)価格の目安 = 公示価格(基準地価) × 土地面積 × 1.1
- 路線価は一般的に公示価格(基準地価)の約80%を目途に付けられているため
  - ▶ 土地(実勢)価格の目安 = 路線価 × 土地面積 ÷ 0.8 × 1.1

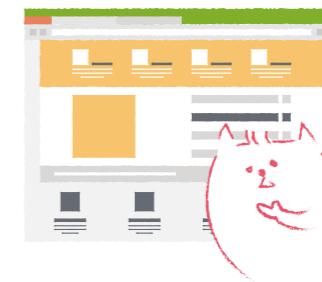
### ▶ 土地の相場を知るためのおすすめ検索 webサイト



●不動産の取引・地価公示(公示価格)などの  
価格情報や防災・都市計画・周辺施設の情報など、  
不動産に関する情報が検索可能  
<https://www.reinfolib.mlit.go.jp>



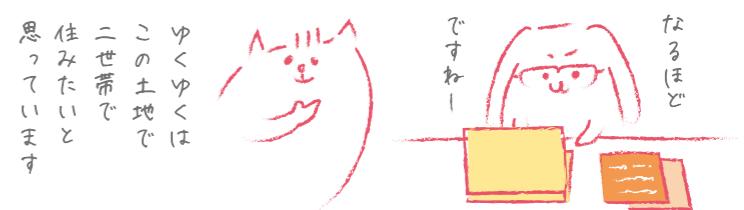
●住んでいる地域の固定資産税路線価、相続税路線価、  
地価公示(公示価格)、都道府県地価調査価格の  
4つの公的土地区画評定情報が検索可能  
<https://www.chikamap.jp/chikamap>



<A>の方法で価格がわからなかった場合には、  
大手の不動産情報サイトから調べる方法も。  
地域ごとに調べられるので便利ですが、売主の希望価格の掲載となり、  
土地(実勢)価格とは別であったり、土地の条件で同じ場所でも  
金額が変わることも。どこに家を建てるかなど、  
検討段階でざっくりとした価格を知りたい時に活用するのが◎です。



簡単な方法では金額がわからなかったり、購入したいと考えている  
具体的な土地がある場合には、その土地を扱っている不動産業者や  
近隣の不動産業者に直接相談してみましょう。その前に<A>や<B>の方法など、  
複数の検索方法でおよその金額がわかっているとより安心できます。



## 土地にはなぜ消費税がかからないの?

消費税は「販売されている物」や「サービス」を消費する際に適用されますが、  
すべてにかかるわけではありません。消費税がかからない代表的なものをチェックしてみましょう。

### 不課税取引

課税の対象となっていないもの

- 給与 ●賃金
- 外国での取引(輸入の場合は課税対象)
- 株式の配当金やその他の出資分配金など

### 非課税取引

消費税の性格や社会政策的な配慮に基づくもの

- 土地の譲渡や貸付け ●家賃(住居用)
- 住宅ローンなどの貸付けや返済利息
- 保証料、保険料 ●医療費、火葬料など

土地は消費されることがないため、消費税はかかりません。

## 土地購入に必要な諸費用って?

一般的に土地の購入にも、

建物の購入と同様に、いろいろな経費がかかります。

その内訳を理解し、どれくらいの経費がかかるのか把握しておきましょう。

### 購入するときに必要な費用（購入時に1度のみ）

#### 土地代金

売り主に対して支払う土地の費用。契約時に手付金として価格の5%~10%を支払い、決済時に残金を支払う。

**POINT!** 土地代金には消費税はかかりない。

#### 印紙税

売買契約が交わされる際に必要な費用で、売買契約書に添付するかたちで納める税金のこと。土地の代金によって税額が異なる。

#### その他

保有期間に応じた固定資産税・都市計画税の支払いや、隣地境界を明確にするための『測量費』などの負担が生じることも。

#### 仲介手数料

仲介を行った不動産会社に対して支払う費用。契約時に全額を支払うのが基本だが、契約時と引き渡し時に50%ずつ支払うこともある。

**POINT!** 売買価格(税抜)×3%+6万円が目安に。

#### 登録免許税（所有権移転登記）

土地や建物の売買による所有権の保存登記や移転登記をする場合に必要になる税金。登記の手続きを司法書士にしてくれる場合は、その報酬も発生する。

### 購入後に必要な費用（購入後、保有している間は支払いが必要）

#### 固定資産税

1月1日時点での土地・建物の所有者に対して、市町村などの地方自治体より課せられる税金のこと。固定資産税評価額に標準税率1.4%をかけて算出される。新築された住宅によっては、固定資産税の軽減措置が適用される場合もある。

#### 都市計画税

都市を開発・整備・保全をする目的のため、都市計画法による市街化区域内に所在する土地と建物に対して課税される。税率は固定資産税評価額に上限0.3%をかけて算出される。

### 土地代金以外に必要な費用

#### 地盤調査費用

安全に土地を利用するため欠かせない、地盤の強度を調べるときにかかる費用。調査コストがリーズナブルなスウェーデン式サウンディング試験が、一般の住宅では最も多く、一般住宅の敷地面積程度で約5~10万円前後といわれている。

#### 造成工事・地盤改良費用

住宅を建てるために土地の形状や高低差を整える造成工事や、調査の結果、地盤が弱く改良が必要な場合などにかかる費用。表層改良・柱状改良・鋼管杭工法などがあり、どんな改良をするかで、金額にも差がある。

#### 上下水道・ガスなどの整備費用

敷地内に水道・ガスなどの配管が引き込まれていない場合は、それぞれの配管工事を行う必要があり、費用も自己負担に。引き込まれている場合でも、メーターを再設置したり、プランに合わせて敷地内で配管の取り回しの変更費用が必要になる。

#### 残土処分費用・解体費用など

造成工事が必要ない場合も、基礎工事の際に地盤面から掘り下げるが多く、残土処分の費用が発生する場合がある。また、古家が付いている土地を購入する場合には、解体が必要となり費用が発生する。買主が負担をする場合には、住宅の構造によって異なるが坪単価で2~5万円が目安。

**例**  
40坪・2,500万円の土地を現金で購入した場合

土地を購入した場合に諸費用がいくらかかるか  
シミュレーションしてみましょう！

**POINT!**  
土地の購入に必要な諸費用は土地代金の約5~10%程度

仲介手数料	89万1,000円
印紙代	1万円*
登録免許税	26万2,500円*
司法書士報酬	5万円
不動産取得税	0円*
諸費用合計	121万3,500円

\*住宅用土地の特例措置を適応後。

\*ローンで購入した場合は、登記等の費用や司法書士報酬が増額となります。

### { 土地価格編 } まとめ

住みたい土地がどれくらいの価格なのか、予算内で購入が可能なのか、など

土地選びはどんな家を建てたいのかと同じくらい重要なこと。

土地代金以外にもいろいろなことに費用がかかるため、いい条件の土地ばかりでなく、

さまざまな土地を見て、建物やプランを工夫してみるのも◎。

理想のマイホームのために、どこに費用をかけるのかを考えて土地探しをするのが大切です。





## ⇒ 土地にまつわるおもしろネタいろいろ！ ⇒

### どれくらい知ってる?? 土地クイズ

日本の○○を探せ!?

**Q1** 面積が広い県と狭い県は?

**Q2** 長い川と短い川は?

**Q3** 島はいくつある?

**Q4** 活火山はいくつある?

**Q5** 国土のどれくらいが森林?

**Q6** 海に面していない都道府県は?

**Q7** 日本の面積は世界で何番目の大きさ?

シルエットクイズ ▶ これ何県?

**Q8** **Q9**

**Q10** **Q11** **Q12**

おもしろ地名クイズ ▶ これなんて読む?

**Q13** 於尋麻布 **Q14** 五十子

**Q15** 榎薙 **Q16** 生琉里 **Q17** 伊积加积

おまけクイズ

**Q18** 1坪は何m<sup>2</sup>? **Q19** 不動産関係の休みに水曜が多いのは?

**Q20** 駅徒歩1分はどうやって決めている?

日本〇〇を深めよう! **A1** 府へ県 **A2** 一一番長い川 **A3** 877m **A4** 1,125m **A5** 1,111m **A6** 1,125m **A7** 37万8,000ha **A8** 13.5m **A9** 14,125m **A10** 1,125m **A11** 1,125m **A12** 1,125m **A13** 1,125m **A14** 1,125m **A15** 1,125m **A16** 1,125m **A17** 1,125m **A18** 1,125m **A19** 1,125m **A20** 1,125m **A21** 1,125m **A22** 1,125m **A23** 1,125m **A24** 1,125m **A25** 1,125m **A26** 1,125m **A27** 1,125m **A28** 1,125m **A29** 1,125m **A30** 1,125m **A31** 1,125m **A32** 1,125m **A33** 1,125m **A34** 1,125m **A35** 1,125m **A36** 1,125m **A37** 1,125m **A38** 1,125m **A39** 1,125m **A40** 1,125m **A41** 1,125m **A42** 1,125m **A43** 1,125m **A44** 1,125m **A45** 1,125m **A46** 1,125m **A47** 1,125m **A48** 1,125m **A49** 1,125m **A50** 1,125m **A51** 1,125m **A52** 1,125m **A53** 1,125m **A54** 1,125m **A55** 1,125m **A56** 1,125m **A57** 1,125m **A58** 1,125m **A59** 1,125m **A60** 1,125m **A61** 1,125m **A62** 1,125m **A63** 1,125m **A64** 1,125m **A65** 1,125m **A66** 1,125m **A67** 1,125m **A68** 1,125m **A69** 1,125m **A70** 1,125m **A71** 1,125m **A72** 1,125m **A73** 1,125m **A74** 1,125m **A75** 1,125m **A76** 1,125m **A77** 1,125m **A78** 1,125m **A79** 1,125m **A80** 1,125m **A81** 1,125m **A82** 1,125m **A83** 1,125m **A84** 1,125m **A85** 1,125m **A86** 1,125m **A87** 1,125m **A88** 1,125m **A89** 1,125m **A90** 1,125m **A91** 1,125m **A92** 1,125m **A93** 1,125m **A94** 1,125m **A95** 1,125m **A96** 1,125m **A97** 1,125m **A98** 1,125m **A99** 1,125m **A100** 1,125m **A101** 1,125m **A102** 1,125m **A103** 1,125m **A104** 1,125m **A105** 1,125m **A106** 1,125m **A107** 1,125m **A108** 1,125m **A109** 1,125m **A110** 1,125m **A111** 1,125m **A112** 1,125m **A113** 1,125m **A114** 1,125m **A115** 1,125m **A116** 1,125m **A117** 1,125m **A118** 1,125m **A119** 1,125m **A120** 1,125m **A121** 1,125m **A122** 1,125m **A123** 1,125m **A124** 1,125m **A125** 1,125m **A126** 1,125m **A127** 1,125m **A128** 1,125m **A129** 1,125m **A130** 1,125m **A131** 1,125m **A132** 1,125m **A133** 1,125m **A134** 1,125m **A135** 1,125m **A136** 1,125m **A137** 1,125m **A138** 1,125m **A139** 1,125m **A140** 1,125m **A141** 1,125m **A142** 1,125m **A143** 1,125m **A144** 1,125m **A145** 1,125m **A146** 1,125m **A147** 1,125m **A148** 1,125m **A149** 1,125m **A150** 1,125m **A151** 1,125m **A152** 1,125m **A153** 1,125m **A154** 1,125m **A155** 1,125m **A156** 1,125m **A157** 1,125m **A158** 1,125m **A159** 1,125m **A160** 1,125m **A161** 1,125m **A162** 1,125m **A163** 1,125m **A164** 1,125m **A165** 1,125m **A166** 1,125m **A167** 1,125m **A168** 1,125m **A169** 1,125m **A170** 1,125m **A171** 1,125m **A172** 1,125m **A173** 1,125m **A174** 1,125m **A175** 1,125m **A176** 1,125m **A177** 1,125m **A178** 1,125m **A179** 1,125m **A180** 1,125m **A181** 1,125m **A182** 1,125m **A183** 1,125m **A184** 1,125m **A185** 1,125m **A186** 1,125m **A187** 1,125m **A188** 1,125m **A189** 1,125m **A190** 1,125m **A191** 1,125m **A192** 1,125m **A193** 1,125m **A194** 1,125m **A195** 1,125m **A196** 1,125m **A197** 1,125m **A198** 1,125m **A199** 1,125m **A200** 1,125m **A201** 1,125m **A202** 1,125m **A203** 1,125m **A204** 1,125m **A205** 1,125m **A206** 1,125m **A207** 1,125m **A208** 1,125m **A209** 1,125m **A210** 1,125m **A211** 1,125m **A212** 1,125m **A213** 1,125m **A214** 1,125m **A215** 1,125m **A216** 1,125m **A217** 1,125m **A218** 1,125m **A219** 1,125m **A220** 1,125m **A221** 1,125m **A222** 1,125m **A223** 1,125m **A224** 1,125m **A225** 1,125m **A226** 1,125m **A227** 1,125m **A228** 1,125m **A229** 1,125m **A230** 1,125m **A231** 1,125m **A232** 1,125m **A233** 1,125m **A234** 1,125m **A235** 1,125m **A236** 1,125m **A237** 1,125m **A238** 1,125m **A239** 1,125m **A240** 1,125m **A241** 1,125m **A242** 1,125m **A243** 1,125m **A244** 1,125m **A245** 1,125m **A246** 1,125m **A247** 1,125m **A248** 1,125m **A249** 1,125m **A250** 1,125m **A251** 1,125m **A252** 1,125m **A253** 1,125m **A254** 1,125m **A255** 1,125m **A256** 1,125m **A257** 1,125m **A258** 1,125m **A259** 1,125m **A260** 1,125m **A261** 1,125m **A262** 1,125m **A263** 1,125m **A264** 1,125m **A265** 1,125m **A266** 1,125m **A267** 1,125m **A268** 1,125m **A269** 1,125m **A270** 1,125m **A271** 1,125m **A272** 1,125m **A273** 1,125m **A274** 1,125m **A275** 1,125m **A276** 1,125m **A277** 1,125m **A278** 1,125m **A279** 1,125m **A280** 1,125m **A281** 1,125m **A282** 1,125m **A283** 1,125m **A284** 1,125m **A285** 1,125m **A286** 1,125m **A287** 1,125m **A288** 1,125m **A289** 1,125m **A290** 1,125m **A291** 1,125m **A292** 1,125m **A293** 1,125m **A294** 1,125m **A295** 1,125m **A296** 1,125m **A297** 1,125m **A298** 1,125m **A299** 1,125m **A300** 1,125m **A301** 1,125m **A302** 1,125m **A303** 1,125m **A304** 1,125m **A305** 1,125m **A306** 1,125m **A307** 1,125m **A308** 1,125m **A309** 1,125m **A310** 1,125m **A311** 1,125m **A312** 1,125m **A313** 1,125m **A314** 1,125m **A315** 1,125m **A316** 1,125m **A317** 1,125m **A318** 1,125m **A319** 1,125m **A320** 1,125m **A321** 1,125m **A322** 1,125m **A323** 1,125m **A324** 1,125m **A325** 1,125m **A326** 1,125m **A327** 1,125m **A328** 1,125m **A329** 1,125m **A330** 1,125m **A331** 1,125m **A332** 1,125m **A333** 1,125m **A334** 1,125m **A335** 1,125m **A336** 1,125m **A337** 1,125m **A338** 1,125m **A339** 1,125m **A340** 1,125m **A341** 1,125m **A342** 1,125m **A343** 1,125m **A344** 1,125m **A345** 1,125m **A346** 1,125m **A347** 1,125m **A348** 1,125m **A349** 1,125m **A350** 1,125m **A351** 1,125m **A352** 1,125m **A353** 1,125m **A354** 1,125m **A355** 1,125m **A356** 1,125m **A357** 1,125m **A358** 1,125m **A359** 1,125m **A360** 1,125m **A361** 1,125m **A362** 1,125m **A363** 1,125m **A364** 1,125m **A365** 1,125m **A366** 1,125m **A367** 1,125m **A368** 1,125m **A369** 1,125m **A370** 1,125m **A371** 1,125m **A372** 1,125m **A373** 1,125m **A374** 1,125m **A375** 1,125m **A376** 1,125m **A377** 1,125m **A378** 1,125m **A379** 1,125m **A380** 1,125m **A381** 1,125m **A382** 1,125m **A383** 1,125m **A384** 1,125m **A385** 1,125m **A386** 1,125m **A387** 1,125m **A388** 1,125m **A389** 1,125m **A390** 1,125m **A391** 1,125m **A392** 1,125m **A393** 1,125m **A394** 1,125m **A395** 1,125m **A396** 1,125m **A397** 1,125m **A398** 1,125m **A399** 1,125m **A400** 1,125m **A401** 1,125m **A402** 1,125m **A403** 1,125m **A404** 1,125m **A405** 1,125m **A406** 1,125m **A407** 1,125m **A408** 1,125m **A409** 1,125m **A410** 1,125m **A411** 1,125m **A412** 1,125m **A413** 1,125m **A414** 1,125m **A415** 1,125m **A416** 1,125m **A417** 1,125m **A418** 1,125m **A419** 1,125m **A420** 1,125m **A421** 1,125m **A422** 1,125m **A423** 1,125m **A424** 1,125m **A425** 1,125m **A426** 1,125m **A427** 1,125m **A428** 1,125m **A429** 1,125m **A430** 1,125m **A431** 1,125m **A432** 1,125m **A433** 1,125m **A434** 1,125m **A435** 1,125m **A436** 1,125m **A437** 1,125m **A438** 1,125m **A439** 1,125m **A440** 1,125m **A441** 1,125m **A442** 1,125m **A443** 1,125m **A444** 1,125m **A445** 1,125m **A446** 1,125m **A447** 1,125m **A448** 1,125m **A449** 1,125m **A450** 1,125m **A451** 1,125m **A452** 1,125m **A453** 1,125m **A454** 1,125m **A455** 1,125m **A456** 1,125m **A457** 1,125m **A458** 1,125m **A459** 1,125m **A460** 1,125m **A461** 1,125m **A462** 1,125m **A463** 1,125m **A464** 1,125m **A465** 1,125m **A466** 1,125m **A467** 1,125m **A468** 1,125m **A469** 1,125m **A470** 1,125m **A471** 1,125m **A472** 1,125m **A473** 1,125m **A474** 1,125m **A475** 1,125m **A476** 1,125m **A477** 1,125m **A478** 1,125m **A479** 1,125m **A480** 1,125m **A481** 1,125m **A482** 1,125m **A483** 1,125m **A484** 1,125m **A485** 1,125m **A486** 1,125m **A487** 1,125m **A488** 1,125m **A489** 1,125m **A490** 1,125m **A491** 1,125m **A492** 1,125m **A493** 1,125m **A494** 1,125m **A495** 1,125m **A496** 1,125m **A497** 1,125m **A498** 1,125m **A499** 1,125m **A500** 1,125m **A501** 1,125m **A502** 1,125m **A503** 1,125m **A504** 1,125m **A505** 1,125m **A506**